

新庁舎・新公会堂建設事業計画の経過とスケジュール

平成5年7月19日
庁舎建設調査特別委員会

年度	昭和63年度 (1988)	平成元年度 (1989)	平成2年度 (1990)	平成3年度 (1991)	平成4年度 (1992)	平成5年度 (1993)	平成6年度 (1994)	平成7年度 (1995)	平成8年度 (1996)	平成9年度 (1997)	平成10年度 (1998)	平成11年度 (1999)	平成12年度 (2000)	平成13年度 (2001)	平成14年度 (2002)	平成15年度 (2003)	平成16年度 (2004)	平成17年度 (2005)						
内 容	構 想 ・ 計 画			設 計 47ヵ月(3年11ヵ月)			解本・準備等 9ヵ月	工 事 95ヵ月(7年11ヵ月)																
	基本構想		基本方針	基本計画		基本 17ヵ月	実施 20ヵ月		新庁舎工事35ヵ月(2年11ヵ月)			移転・解本10ヵ月		新公会堂工事 50ヵ月(4年2ヵ月)										
	4月 新庁舎等建設基金を設置	6月 新庁舎等建設計画委員会(庁内組織)を設置	5月 新庁舎等建設審議会(学経・区議・区民・職員)を設置	12月 建設計画に関する基本構想の答申	7月 新庁舎・新公会堂建設基本方針の策定	7月 設計者選定委員会(専門家・職員)の実施	9月 設計者選定プロポーザル(8社)の実施	11月 設計者選定委員会(候補者決定)	11月 (株)建築研究所アーキヴィジョンを設計者に決定	12月 基本計画委託契約	7月 基本設計委託完了	11月 基本設計委託完了	3月 基本設計完了予定	実施設計委託		実施設計完了		9月 都税事務所移転(予定)		新庁舎着工	新庁舎竣工 (準備)	新公会堂竣工	新公会堂竣工 (準備)	オープン
					6月 庁舎建設調査特別委員会の設置	2月 新公会堂専門家懇談会(専門家)を設置																		
					中池公園改修 12ヵ月																			

豊島区新庁舎・新公会堂
建設基本計画の概要

平成5年7月19日
庁舎建設調査特別委員会

1. 新庁舎

(1) 規模

A 案（現状敷地案）			B 案（一体敷地案）		
階	数	延床面積	階	数	延床面積
地上	20階	33,980 m ²	地上	29階	44,030 m ²
地下	5階		地下	5階	
P H	1階		P H	1階	

(2) 構成

① 低層部

4層吹き抜けの開放的なアトリウム空間を計画。総合窓口、区民プラザ、生活文化情報センター、総合相談などの区民サービス部門を配置

② 中層部

防災本部、会議室、電算関係室、事務室などを配置

③ 高層部

行政部門からの独立性を示すため、4層構成の議会施設を最上部に配置

2. 新公会堂

(1) 規模

A 案（現状敷地案）			B 案（一体敷地案）		
階	数	延床面積	階	数	延床面積
地上	15階	33,706 m ² 10,500 庁舎用	地上	7階	23,656 m ²
地下	5階		地下	5階	
P H	1階		P H	1階	

(2) 構成

① 大ホール

- ・客席数 約1,200席
- ・用途 音楽を主目的とし、以下の用途に対応
オペラ、ミュージカル、演劇、バレエ、ダンス、集会など

② 中ホール

- ・客席数 約480席
- ・用途 演劇を主目的として、以下の用途に対応
小規模なオペラ、器楽、コーラス、小アンサンブル、室内楽、日本舞踊、日本芸能、集会など

③ 創作交流施設

- ・構成 展示室（1室）、リハーサル室（1室）、会議室（5室）、練習室（2室）

3. 駐車場計画

庁有車や来庁者等の利便を図るだけでなく、周辺の駐車事情を改善できるよう、200台程度（内付置義務台数 168台）の駐車場を両敷地の地下に計画

4. 中池袋公園

できるだけ自然な樹林や土の香りのする空間とし、新庁舎・新公会堂の敷地と一体となった「都市の森」を形成